

# とよしん 景況調査

NO.132

2023年7月発行

- 景況アンケート調査  
(2023年4月～6月期実績 2023年7月～9月期見通し)
- 特別調査
- スポットライト ～がんばる地元企業～  
(掲載企業：株式会社豊橋魚市場)



おたくも うちも

豊橋信用金庫

# 《第132回景況アンケート調査》

## 総括判断

『当地区の景況は、原材料価格の高騰により収益は厳しいものの、引続き緩やかに改善している。』

## とよしん景況天気図(業況DI)

	2022年 4~6月	7~9月	10~12月	2023年 1~3月	当期実績 4~6月	来期見通し 7~9月
全業種総合	☁ ▲8.0	☁ ▲3.7	☁ ▲2.4	☁ ▲1.9	☁ 4.3	☁ 4.7
製造業	☁☔ ▲13.2	☁ ▲7.1	☁ ▲4.5	☁ ▲7.9	☁ 1.4	☁ 5.1
卸売業	☁ ▲8.8	☁ 0.0	☁ ▲2.7	☁ 1.4	☁ 0.0	☁ 0.0
小売業	☁ ▲6.7	☁ ▲3.4	☁ ▲1.7	☁ ▲6.3	☁ 6.3	☁ 4.8
サービス業	☁ ▲8.2	☁ ▲3.9	☁ ▲3.1	☁ 2.7	☁ 5.7	☁ 4.3
建設業	☁☔ ▲11.3	☁ ▲3.9	☁ ▲1.9	☁ 0.0	☁ 7.4	☁ 7.4

### 《天気図の見方 (DI)》



## 《調査要領》

### 調査期間

2023年5月1日(月)～5月31日(水)

### 調査対象時期

2023年4月～6月期実績  
2023年7月～9月期見通し

### 調査方法

当金庫職員による聞き取りアンケート調査

### 調査対象企業

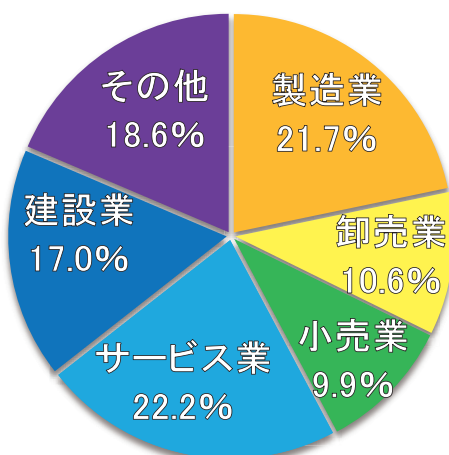
当金庫お取引先企業 635社

### 分析方法

DI(ディフュージョン・インデックス)を中心とした分析

※DIとは、各調査項目で「増加(上昇・良い)」と回答した企業割合から、「減少(下降・悪い)」と回答した企業割合を差し引いた値を指数化したものをいいます。

### 調査対象企業(635社)の内訳



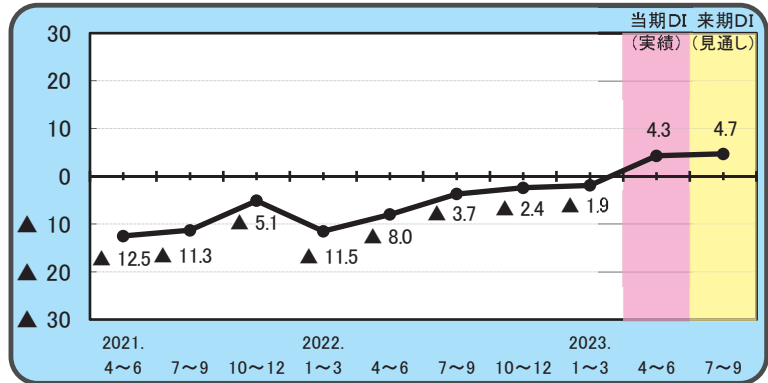
# 全業種総合

～業況・売上・収益ともに改善～

## 業況

【当期(4～6月)DIの実績】  
4.3 (前期比+6.2ポイント)

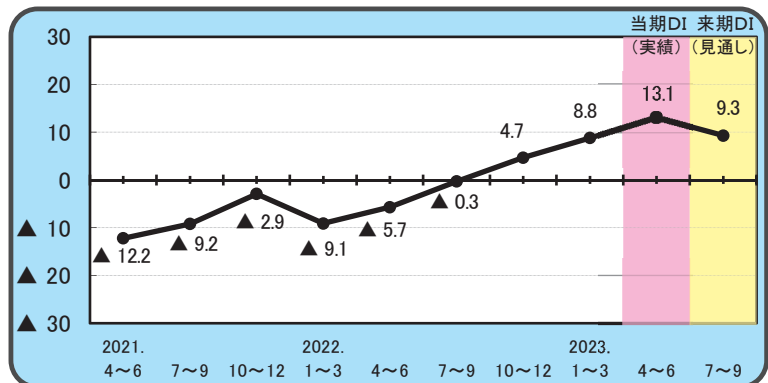
【来期(7～9月)DIの見通し】  
4.7 (当期比+0.4ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)DIの実績】  
13.1 (前期比+4.3ポイント)

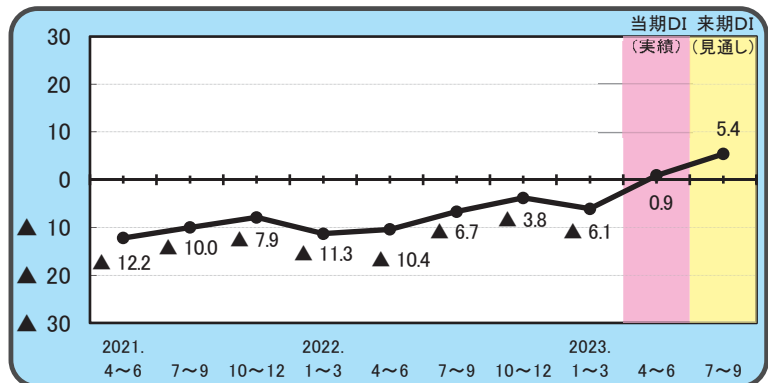
【来期(7～9月)DIの見通し】  
9.3 (当期比▲3.8ポイント)



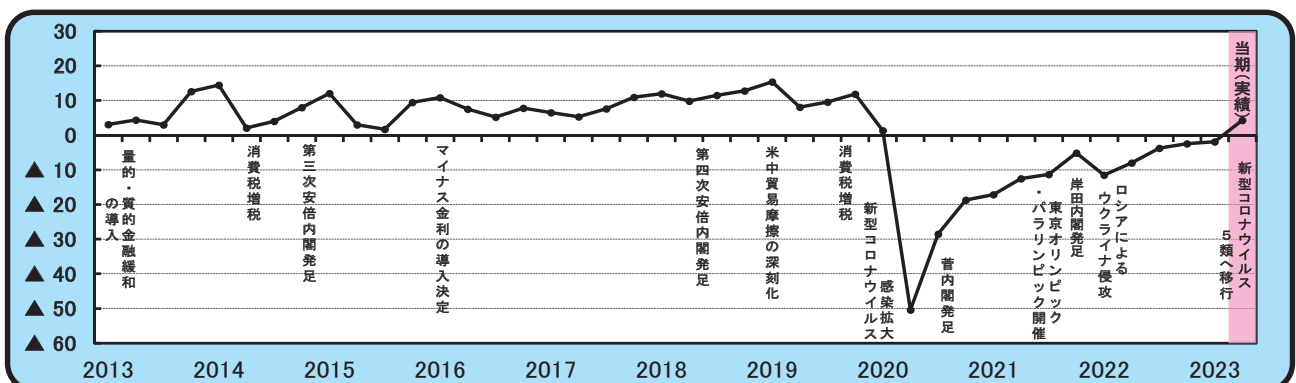
## 収益

【当期(4～6月)DIの実績】  
0.9 (前期比+7.0ポイント)

【来期(7～9月)DIの見通し】  
5.4 (当期比+4.5ポイント)



## 過去10年間の業況DI推移



# 製造業

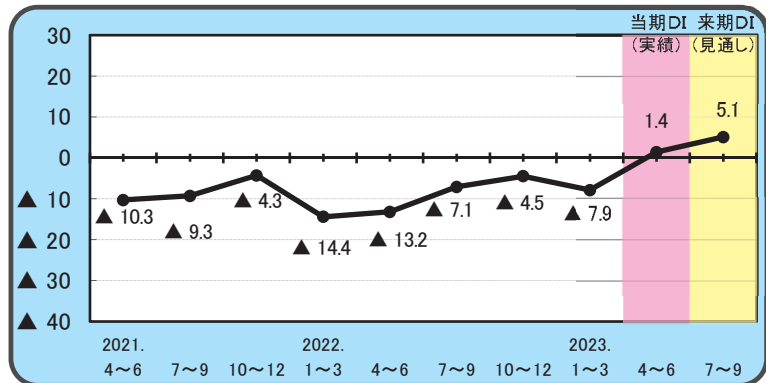
～業況、売上、収益ともに改善～

当期業況DI (実績) 2023年4～6月	来期業況DI (見通し) 2023年7～9月
☁️ 1.4	☁️ 5.1

## 業況

【当期(4～6月)DIの実績】  
1.4 (前期比+9.3ポイント)

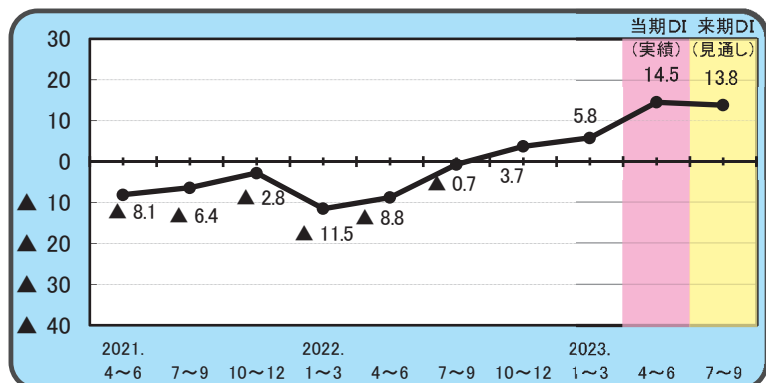
【来期(7～9月)DIの見通し】  
5.1 (当期比+3.7ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)DIの実績】  
14.5 (前期比+8.8ポイント)

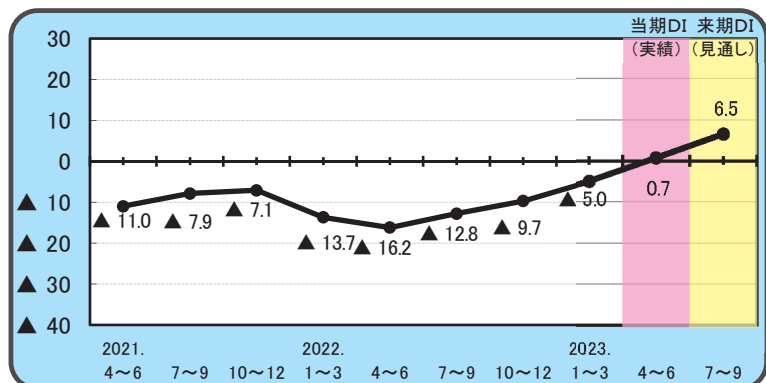
【来期(7～9月)DIの見通し】  
13.8 (当期比▲0.7ポイント)



## 収益

【当期(4～6月)DIの実績】  
0.7 (前期比+5.7ポイント)

【来期(7～9月)DIの見通し】  
6.5 (当期比+5.8ポイント)



- ・金属製品製造業者は、円安により、海外からの生産依頼が増加傾向となっている。また、自動車関連部品を取扱いしている業者が多く、今後の自動車生産増加に伴う受注増加に期待している。
- ・菓子製造業者では、各種イベントの規制緩和に伴い、土産・イベント向けの菓子等の受注が増加している。一方、原材料価格の高騰が続いており、収益を圧迫している。
- ・原材料価格の高騰に対する価格転嫁できている事業所も多いが、電気料の高騰分を売価に転嫁できている先は少ない状況であり、今後も電気料の値上がりが見込まれ収益への影響が懸念される。

# 卸売業

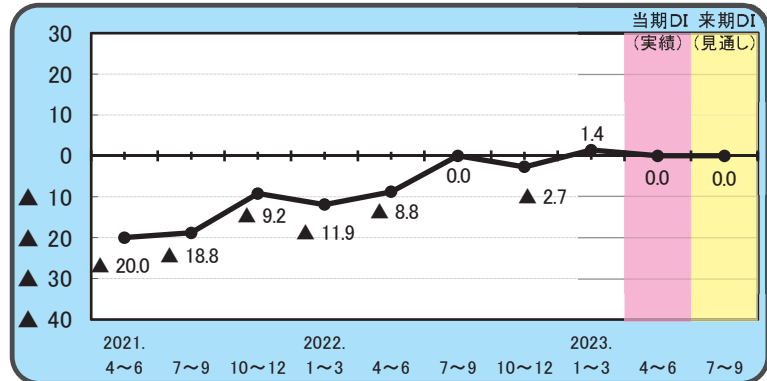
～売上・業況・収益ともに悪化～

当期業況D I (実績) 2023年4～6月	来期業況D I (見通し) 2023年7～9月
☁️ 0.0	☁️ 0.0

## 業況

【当期(4～6月)D Iの実績】  
0.0 (前期比▲1.4ポイント)

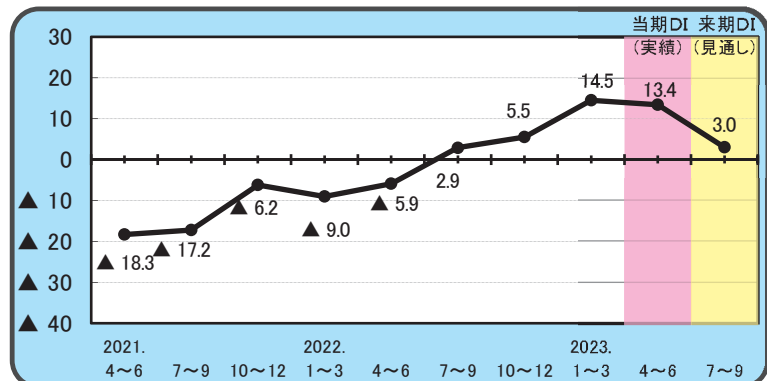
【来期(7～9月)D Iの見通し】  
0.0 (当期比±0.0ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)D Iの実績】  
13.4 (前期比▲1.1ポイント)

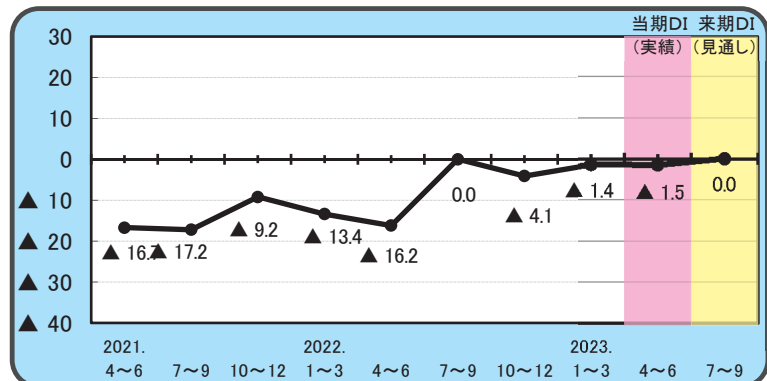
【来期(7～9月)D Iの見通し】  
3.0 (当期比▲10.4ポイント)



## 収益

【当期(4～6月)D Iの実績】  
▲1.5 (前期比▲0.1ポイント)

【来期(7～9月)D Iの見通し】  
0.0 (当期比+1.5ポイント)



- ・木材価格は下降傾向にあるが、ウッドショック以前の価格には戻っていない。国産材については、スギ材、柱材、中目材、ヒノキ材は値下がりしている。外国材については、製材品需要が増加したため、価格が急伸している。
- ・建設関連資材卸売業においては、緑化事業や公共事業が少なく、また資材の高騰もあり、低調な推移が見込まれる。
- ・食料品関連卸売業は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、外食産業の業況回復による売上回復を見込んでいる。

# 小売業

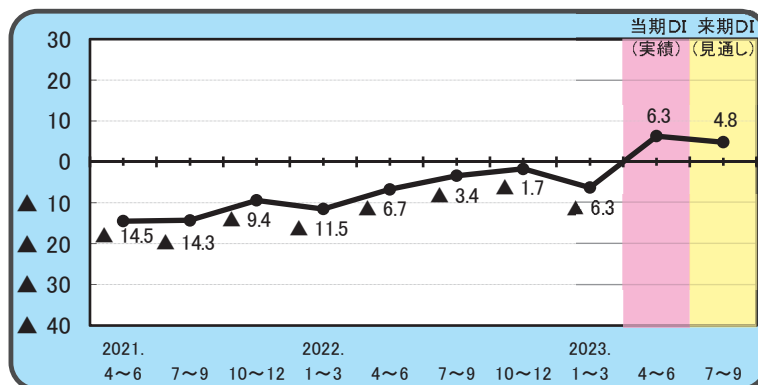
～業況・売上・収益ともに改善～

当期業況D I (実績) 2023年4～6月	来期業況D I (見通し) 2023年7～9月
☁️ <b>6.3</b>	☁️ <b>4.8</b>

## 業況

【当期(4～6月)D Iの実績】  
6.3(前期比+12.0ポイント)

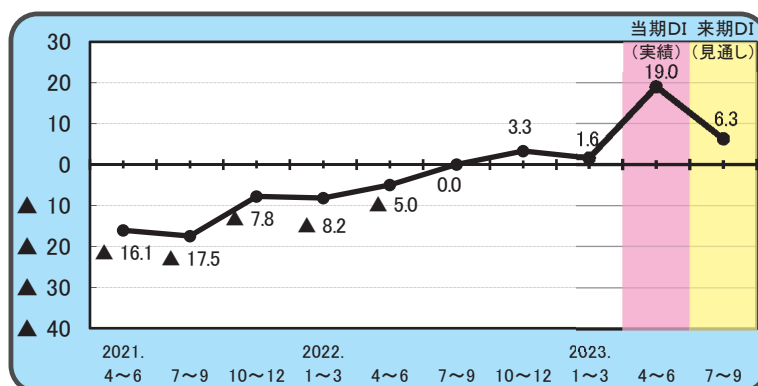
【来期(7～9月)D Iの見通し】  
4.8(当期比▲1.5ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)D Iの実績】  
19.0(前期比+17.4ポイント)

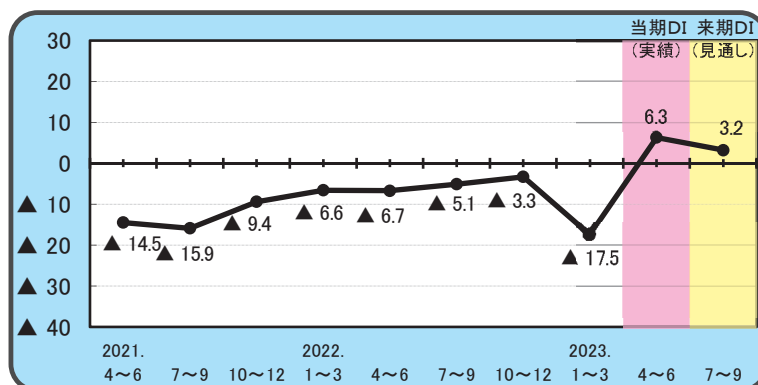
【来期(7～9月)D Iの見通し】  
6.3(当期比▲12.7ポイント)



## 収益

【当期(4～6月)D Iの実績】  
6.3(前期比+23.8ポイント)

【来期(7～9月)D Iの見通し】  
3.2(当期比▲3.1ポイント)



- ・新車販売台数は、部品不足は完全に解消されていないものの、自動車各社の挽回生産により配車台数が増えており、登録車、軽自動車ともに増加している。
- ・中古車販売では、徐々にではあるが新車納期が短縮されてきたこともあり、中古車市場の価格は低下傾向にある。
- ・ガソリンスタンドでは、ガソリン価格補助金が6月から引下げ、9月末に終了予定であり、夏季休暇で旅行等需要増加が見込まれる時期と重なることから、売上への影響が懸念される。

# サービス業

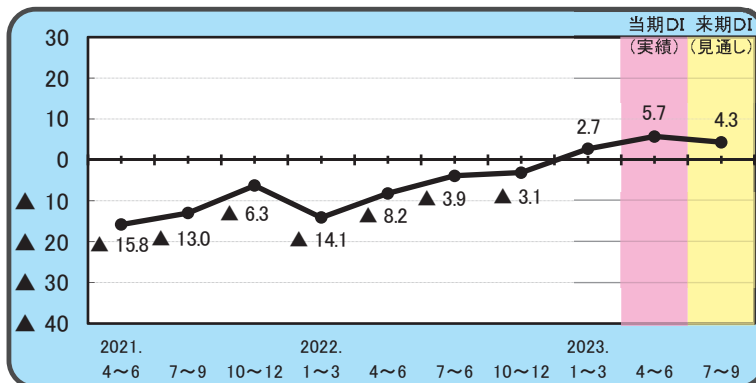
～業況・売上・収益ともに改善～

当期業況DI (実績) 2023年4～6月	来期業況DI (見通し) 2023年7～9月
☁️ <b>5.7</b>	☁️ <b>4.3</b>

## 業況

【当期(4～6月)DIの実績】  
5.7 (前期比+3.0ポイント)

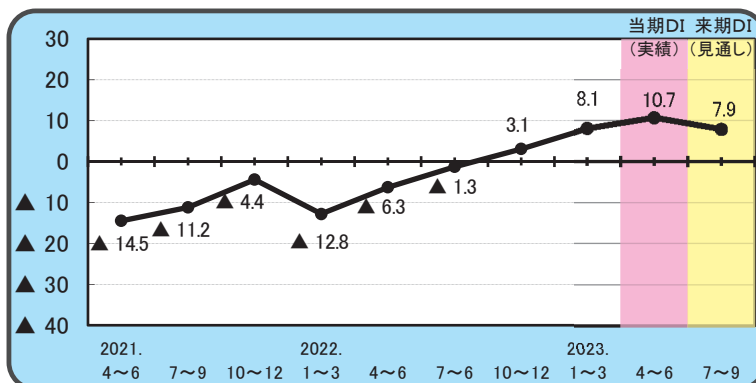
【来期(7～9月)DIの見通し】  
4.3 (当期比▲1.4ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)DIの実績】  
10.7 (前期比+2.6ポイント)

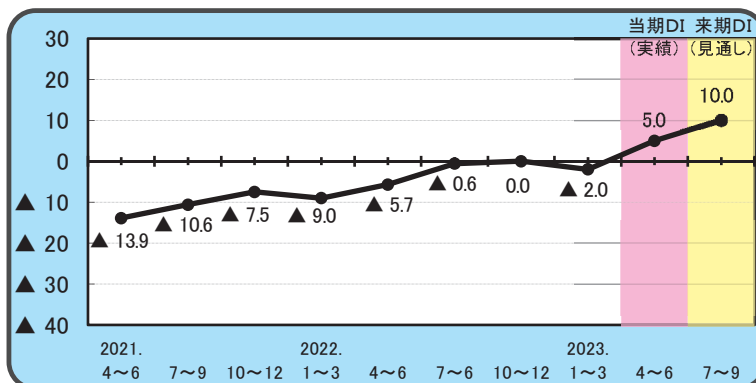
【来期(7～9月)DIの見通し】  
7.9 (当期比▲2.8ポイント)



## 収益

【当期(4～6月)DIの実績】  
5.0 (前期比+7.0ポイント)

【来期(7～9月)DIの見通し】  
10.0 (当期比+5.0ポイント)



- ・ 飲食業では、来店客数は徐々に回復し始めている。また、食材、電気・ガスなどの公共料金の値上がりに対して価格転嫁が追い付かず、収益を圧迫している。特に、小麦や卵をメインで使用する、麺屋・ケーキ屋等は厳しい環境となっている。
- ・ 宿泊業では、部活動の合宿など学生の団体予約が入ってきており、コロナ禍前までの売上回復には至らないが、昨年と比較し1割～2割売上増加する見通し。
- ・ 医療・保健衛生業では、コロナ感染症が5類に変更され、幅広い医療機関で受診可能となり、感染対策などの業務負担は軽減されている。一方、マイナンバーカードの健康保険証利用に対応した受付機器や端末導入などの体制整備に関する業務負担が増加している。

# 建設業

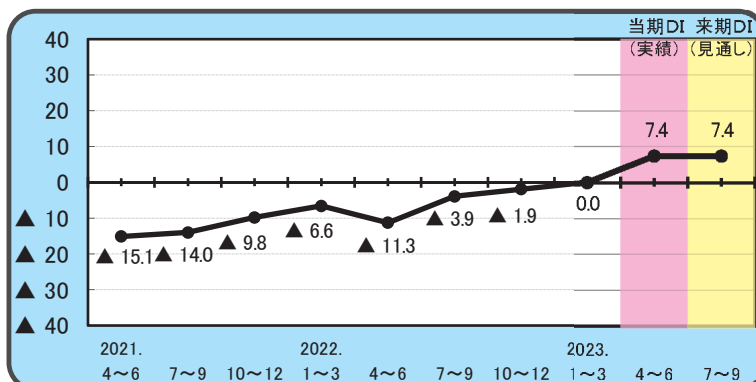
～業況は改善するも、  
売上は悪化、収益は横ばい～

当期業況DI (実績) 2023年4～6月	来期業況DI (見通し) 2023年7～9月
☁️ 7.4	☁️ 7.4

## 業況

【当期(4～6月)DIの実績】  
7.4 (前期比+7.4ポイント)

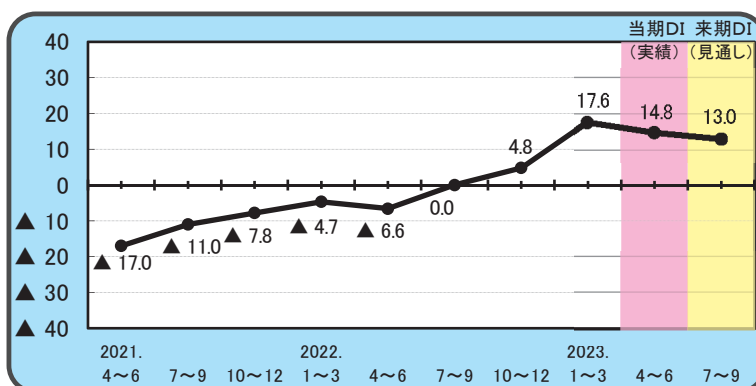
【来期(7～9月)DIの見通し】  
7.4 (当期比±0.0ポイント)



## 売上

【当期(4～6月)DIの実績】  
14.8 (前期比▲3.0ポイント)

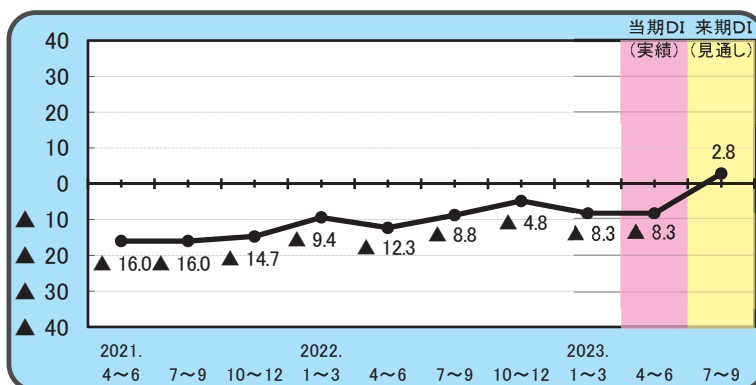
【来期(7～9月)DIの見通し】  
13.0 (当期比▲1.8ポイント)



## 収益

【当期(4～6月)DIの実績】  
▲8.3 (前期比±0.0ポイント)

【来期(7～9月)DIの見通し】  
2.8 (当期比+11.1ポイント)



- YouTubeやSNSなどの非対面チャネルを用いてセールスしている住宅会社や工務店は集客を伸ばしているが、従来の集客スタイルの工務店は苦戦している。
- 建築資材価格は高止まりしており、価格転嫁できていない事業者も多く、利益率が低下している。
- 公共工事については、大口工事の入札は少ないものの、道路維持、交通安全施設等の小口工事の件数が増加傾向にある。
- 人材不足が慢性的な課題となっており、従業員の高齢者比率も高い。若手労働者の定着と技術継承がスムーズにできる環境の整備が必要。

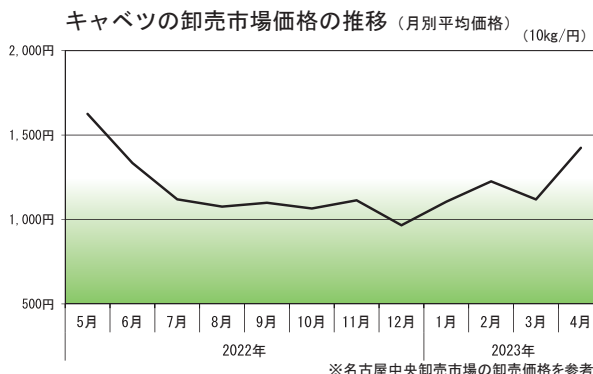


## その他

- ・農業（キャベツ・輪菊）
- ・水産業（養鰻）・運輸業・不動産業

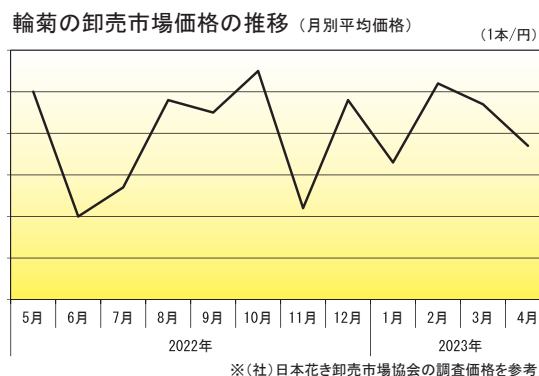
### 農業（キャベツ）

キャベツの収穫量は平年並み。外食産業向けの需要回復に伴い、価格は上向きに推移するも、春先の気温が高く推移したことから、今後は供給過多による価格低下が予想される。燃料費高での物流コスト上昇により、引続き収益環境は厳しい。



### 農業（輪菊）

菊については、輪菊生産農家の減少やスプレー菊へのシフト、外国産の輸入量の減少などから、価格は4月から5月上旬にかけて高めに推移。しかし、肥料価格やA重油価格の高騰、コロナ禍以降の葬儀縮小化などの需要減少により、引続き収益環境は厳しい。



### 水産業（養鰻）

静岡県のシラス漁は低調となった。また、飼料代の高騰や施設の暖房費の値上げ、メンテナンス費用の増加などにより収益性が低下している。販売価格への転嫁の動きはあるものの、消費の落ち込みを考慮し、急激な価格上昇は限定的な見通し。

### 運輸業

燃料費、車両の修理費、人件費の上昇を価格転嫁できない状況が続いており、景況感の回復には至っていない。ドライバーの高齢化から若手人材の確保が課題であり、労働時間の短縮など、労働環境改善による人材確保対策に取り組んでいる。

### 不動産業

当地の需要は高まりつつあり、実勢価格は市街地で上昇傾向にある。特にイオンモール近隣は価格上昇を牽引している。また、豊橋駅周辺のマンションは人気が高く、すぐに買い手が決まる状況。不動産価格は、建設コスト高騰により上昇傾向にある。

# 《特別調査》

## 《調査要領》

### 調査期間

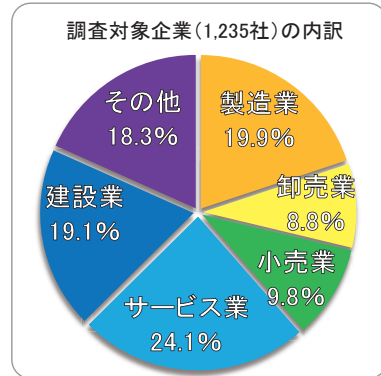
2023年5月1日(月)～5月31日(水)

### 調査方法

当金庫職員による聞き取りアンケート調査

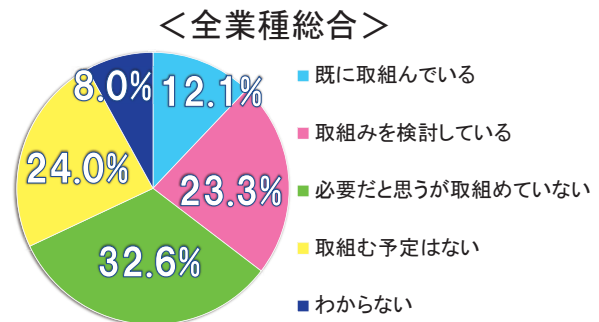
### 調査対象企業

当金庫お取引先企業 1,235社



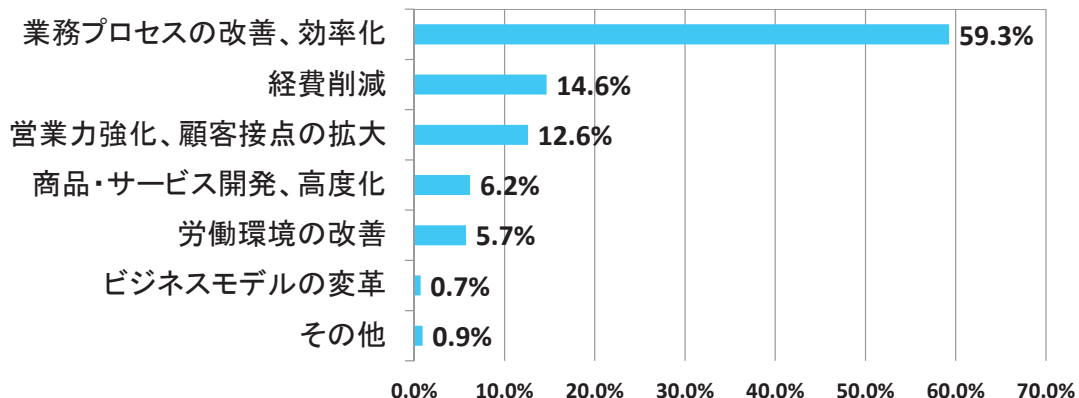
## ●問1. 貴社のDXの取組状況はいかがですか。

全業種総合の回答では、「既に取り組んでいる」12.1%、「取組みを検討している」23.3%、「必要だと思うが取組めていない」32.6%、「取組む予定はない」24.0%、「わからない」8.0%となっている。



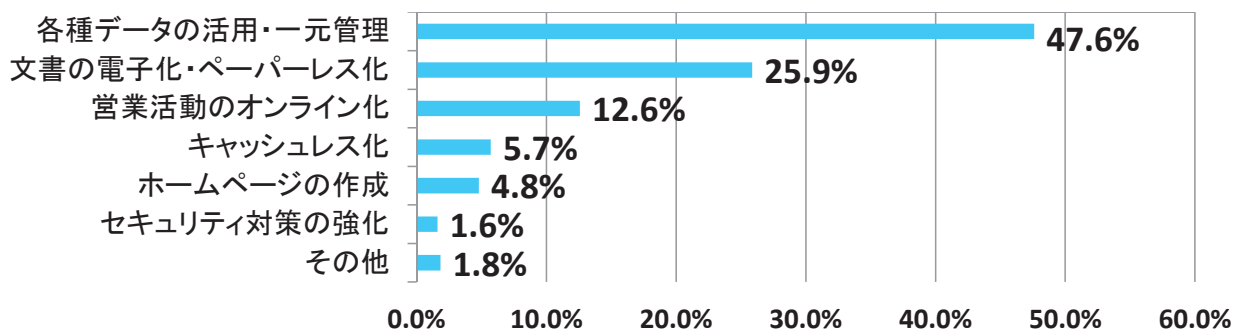
## ●問2. 問1で「1：既に取り組んでいる」「2：取組みを検討している」と答えた方にお伺いします。DXに取り組む目的として最も優先していることは何ですか。

全業種総合で、回答された方の割合が高い3項目は、「業務プロセスの改善、効率化」59.3%、「経費削減」14.6%、「営業力強化、顧客接点の拡大」12.6%となっている。



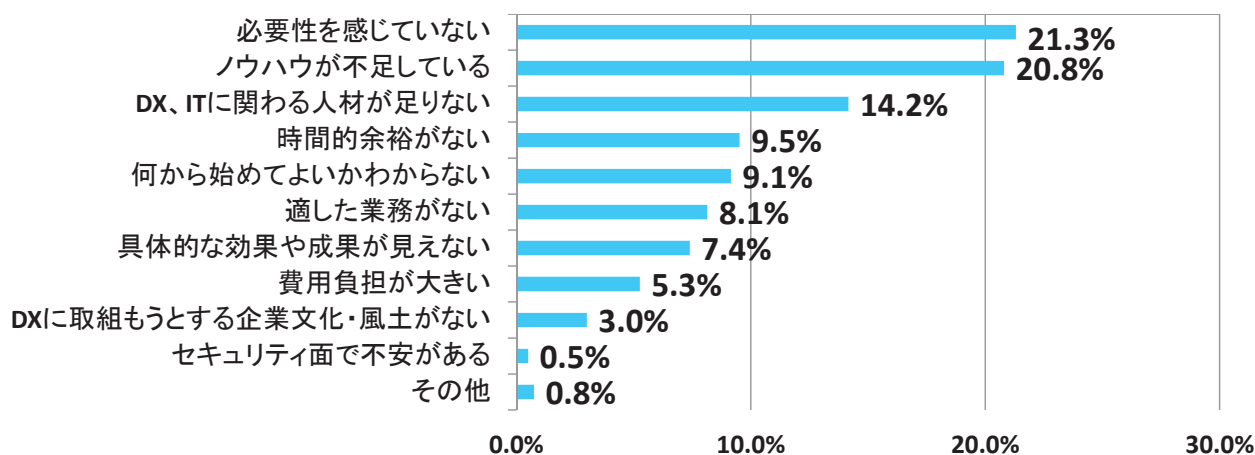
●問3. 問1「1：既に取り組んでいる」「2：取組みを検討している」について、具体的に最も優先的に取組んだ、または検討していることは何ですか。

回答された方の割合が高い項目は、「各種データの活用・一元管理」47.6%、「文書の電子化・ペーパーレス化」25.9%、「営業活動のオンライン化」12.6%などとなっている。



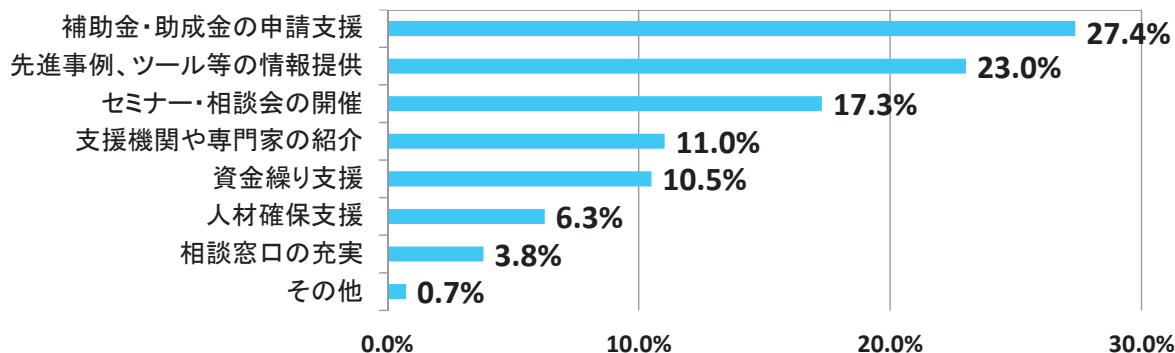
●問4. 問1「3：必要だと思うが取組めていない」「4：取組む予定はない」「5：わからない」について、その理由として最も大きい要因は何ですか。

回答された方の割合が高い項目は、「必要性を感じていない」21.3%、「ノウハウが不足している」20.8%、「DX、ITに関わる人材が足りない」14.2%などとなっている。



●問5. DX導入に向けて最も期待する支援策は何ですか。

回答された方の割合が高い項目は、「補助金・助成金の申請支援」27.4%、「先進事例、ツール等の情報提供」23.0%、「セミナー・相談会の開催」17.3%などとなっている。



# スポットライト ～がんばる地元企業～



「地域の宝」が集まる場所  
株式会社 豊橋魚市場

所在地：豊橋市下五井町青木 110

代表者：吉川 昭利

創立：明治12年1月

社員数：38名

TEL：0532-54-5511



TOYOHASHI.UOICHIJP

## 「地域の宝」が集まる場所として地域の食文化を守っていく。豊橋魚市場の挑戦。

三河湾や遠州灘でとれる新鮮な魚が毎日取引されている豊橋魚市場。その歴史は戦国時代から続いており、約500年にもわたり地域の食文化を支えてきた。食文化の変遷により、魚離れが進む昨今においても、昔ながらの「人と人との交流」を通じて地域の食文化を守るために挑戦している。

### はじまりは戦国時代～500年続く歴史～

㈱豊橋魚市場（以下、「豊橋魚市場」という）の法人設立は、明治12年であるが、組織としての成り立ちは戦国時代にまでさかのぼる。当時各地に小漁村が点在し、物々交換が行われていた。漁獲を効率的に流通させるため、戦国武将の今川義元が現在の豊橋市魚町にある安海熊野神社の境内に販売所を定めたことが起源である。その後、明治10年に魚町でそれぞれ営業していた魚問屋が合同して豊橋魚問屋を設立し、明治12年に現在の豊橋魚市場の形となった。

### 地域の食文化を支える「三方良し」の精神

市場は、漁港で買い付けた魚を出してくれる荷主、市場から魚の買取り・販売を行う仲買人によって成り立っている。荷主、仲買人の双方にとって良い取引ができる市場であれば、荷主の持ち込む量が増え、買い付けを行う仲買人も増えることで市場も活性化する。このように「三方良し」の精神のもと、三者が物流・保管・流通機能を担うことで、地域の事業者が新鮮な魚を仕入れることができる。豊橋魚市場は、魚町内にあった販売所を起源として成り立っているため、セリに参加することはできないものの一般の方が市場内に入ることができる全国でも珍しい民営の市場である。様々なお客様が行き来することで市場内の賑わいを創出し、この地域の食文化を支えてきた。



### 「地域の宝」が集まる場所～三河湾、遠州灘の豊富な魚種～

豊橋魚市場は、西は三河湾、東は遠州灘と恵まれた場所に位置している。そのため三河湾や遠州灘を代表する真鯛やアサリ、ワタリガニ、メヒカリなどその時々旬な魚が並ぶほか、世界各国から仕入れたさまざまな魚介類がそろそろ。

中でも、豊橋魚市場といえば海老と言われるほど、全国的に有名な市場である。愛知県の県魚にも認定されている「車海老」。愛知県は、古くから水質の良さにより車海老の産地として有名であった。近年天然物の車海老の漁獲量が減少し、海外産の海老が流通の主流となっている。そのような中でも、豊橋魚市場は国内でもトップクラスの海老の取引量を誇っている。



### 「地域の宝」が集まる場所であるからこそ食べられる伝説の食材。

新鮮かつ豊富な種類の魚を求めて、飲食店から地元の小売店やスーパー、一般のお客様など様々な人が豊橋魚市場を訪れる。そのため、出入りする事業者を通じてこの地域ならではの食材を味わうことができる。

例えば市内に拠点を置くサンヨネ魚町店では、3月～5月頃になると石原元都知事がシーズンに何度も食べていた小川水産のアサリを購入することができる。

素潜りで採られるアサリは流通量が極めて少なく、身が大きく味がしっかりとしていることから伝説のアサリとも言われている。取り扱うことができる事業者が限られているため、一般のお客様が購入できるのは、ここだけである。このような希少な食材に出会うことができるのは、豊橋魚市場に「地域の宝」が集まるからである。



#### 魚市場をもっと身近に～魚河岸お客様感謝デー～

魚の漁獲量・消費量が年々減少している中で、豊橋魚市場では、一般の人にもっと地元の魚のことを知ってほしいという思いや、豊橋魚市場をもっと身近に感じてほしいという思いから、毎月2回、第2第4土曜日に「魚河岸お客様感謝デー」を開催している。

魚河岸感謝デーでは、プロの職人が目の前で解体を行う「マグロの解体ショー」や肌で市場の雰囲気を感じることができる「素人セリ」、豪華な季節の旬の食材が当たる「わくわく抽選会」など見どころ満載のイベントが行われている。いずれのイベントも一般の方のみで行われ、場内に来場した人であれば誰でも参加できることから、子ども連れの家族などを中心に毎回多くの方が参加している。全国的に見てもこのような取り組みを行っている魚市場は稀である。活気あふれる市場の様子を体験するのであれば、是非一度足を運んでみてほしい。



#### 学びを通じて次世代に魚の魅力を伝えていきたい

食文化の変遷により魚の消費量が減少し、町の魚屋さんにも魚を買いに行くという文化がなくなってきている。その結果、店頭に並ぶ魚を見たことがないといった子どもも珍しくない。このような中、業界のために市場として何かできることはないかと考え、次世代を支える子どもたちに魚の魅力を知ってもらうための学びや体験ができるイベント「夏休み親子体験教室」を始めた。イベントは、生で本物のセリを見たり、魚についての話を聞いたり、セリを体験したりと魚に触れ合う機会が盛りだくさんの内容である。このような体験を通じて、日本人が元来持ち合わせていた魚を食べるという習慣を子どもたちにもっと身近に感じて欲しいと考えている。



#### 体験を通じて人とモノが行き交う場所を作ることで地域の食文化を守っていく

今後も教育や体験を通じて魚の魅力を知ってもらい、豊橋魚市場を人で賑わう場所にしていきたいと考えている。この根底にあるのは、これまで大切にしてきた「人と人の交流」だ。元来、魚町として成り立ち、事業者だけでなく消費者など様々な人が行き来する場所であった。市場内が人で賑わえば、より多くの食材が集まり、市場に活気が満ち溢れ、結果として市場に出入りする関係者の発展につながっていく。「地域の食文化の支え手」として、これまで大切にしてきた「人と人の交流」を大切にしつつ、時代の変化に合わせて地域の食文化を守っていくために新たな取り組みを行なうなど豊橋魚市場の挑戦は続いていく。

【豊橋信用金庫 下地支店・事業支援部】



## LINE 公式アカウント

友だち追加で、キャンペーン情報や  
住宅ローン情報などお得な情報をお届け!



ぜひ!友だち追加してね!



地域に届ける、経営の知的情報。

## とよしん 経営サポート



### Facebook

補助金や経営お役立ち情報など  
経営支援に関する情報をお届け中!



### Instagram

経営支援活動の様子や  
地域の面白い中小企業などを紹介!



TOYOSHIN.BUSINESS.SUPPORT



通帳は“紙”から“アプリ”へ

## しんきん通帳アプリ

いつでもどこでも  
入出金明細や残高をスマホで確認!



## 「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。

本店営業部 ☎(0532) 56-5550(代)  
 東支店 ☎(0532) 54-9221(代)  
 井原支店 ☎(0532) 62-2131(代)  
 藤沢支店 ☎(0532) 46-5311(代)  
 三本木支店 ☎(0532) 48-2235(代)  
 牟呂支店 ☎(0532) 32-8000(代)  
 幸支店 ☎(0532) 37-1211(代)  
 大岩支店 ☎(0532) 41-1011(代)  
 一宮支店 ☎(0533) 93-6511(代)  
 新城支店 ☎(0536) 22-1123(代)  
 赤羽根支店 ☎(0531) 45-3911(代)  
 インターネット支店 ☎0800-500-1048

小池支店 ☎(0532) 45-0168(代)  
 下地支店 ☎(0532) 54-1355(代)  
 問屋町支店 ☎(0532) 32-5321(代)  
 牛川支店 ☎(0532) 54-3011(代)  
 岩田支店 ☎(0532) 61-1611(代)  
 吉田方支店 ☎(0532) 32-9000(代)  
 中央支店 ☎(0532) 56-6262(代)  
 豊川支店 ☎(0533) 85-2261(代)  
 南大通支店 ☎(0533) 89-4151(代)  
 田原支店 ☎(0531) 22-2171(代)  
 新所原支店 ☎(053) 577-2221(代)  
 お客様相談所 ☎(0532) 52-0175

二川支店 ☎(0532) 41-0521(代)  
 南栄支店 ☎(0532) 45-4168(代)  
 西支店 ☎(0532) 32-3575(代)  
 岩西支店 ☎(0532) 63-2882(代)  
 向山支店 ☎(0532) 53-7000(代)  
 向ヶ丘支店 ☎(0532) 25-7101(代)  
 東田支店 ☎(0532) 65-9711(代)  
 諏訪支店 ☎(0533) 84-1311(代)  
 小坂井支店 ☎(0533) 72-5011(代)  
 福江支店 ☎(0531) 32-1245(代)  
 湖西支店 ☎(053) 575-1311(代)



### おたくもうちも 豊橋信用金庫

豊橋市小畷町579番地  
☎(0532) 52-0321(代)  
<https://www.toyo-shin.co.jp>